

令和7年度 獨協医科大学公開講座

1. 募集定員 各回80名
2. 受講料 無料
3. 会場 埼玉医療センター4号館第1・2会議室
4. 住所 越谷市南越谷2-1-50
5. 申込方法 FAX（裏面のFAX申込書）または右上のQRコードにてお申込みください。
6. 申込先 獨協医科大学地域共生協創センター FAX 0282-86-1300



① 9月5日(金)15:00~16:30

『脾臓癌の診断と治療』

脾臓がんは見つけにくく、治療も難しいがんで、患者さんの数は今も増え続けています。治療の中心は手術ですが、脾臓の周りには大切な臓器が多く、手術には高い技術が求められます。最近では抗がん剤や放射線治療の進歩により、治療の成果も少しずつ向上しています。本講演では、これらの治療法の組み合わせ方や、ロボットを使った新しい手術について、わかりやすくご紹介します。皆様のお役に立てれば幸いです。

埼玉医療センター 外科 教授

吉 富 秀 幸

略歴:

1990年 千葉大学医学部卒業
1990年 千葉大学医学部第一外科入局
1998年 千葉大学医学部大学院(外科学第一) 修了 医学博士
1999-2003年 米国フォックスチェース癌センター 博士研究員
2004年 千葉大学医学部附属病院 肝胆脾外科 助手、助教
2013年 千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学 講師
2017年 千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学 准教授
2020年 獨協医科大学埼玉医療センター 外科(肝胆脾) 主任教授
2022年 獨協医科大学埼玉医療センター 副院長



② 9月12日(金)15:00~16:30

『人生(“腎生”)100年時代の健康を守る鍵は腎臓です』

腎臓は血圧を調整するホルモンを分泌し、水分や電解質バランスを維持する重要な役割を担っています。しかし、腎機能が低下すると高血圧や体内の炎症が進行し、動脈硬化を引き起こす可能性が高まります。この動脈硬化が心筋梗塞や脳卒中などの脳心血管病のリスクを増加させる要因です。したがって、腎臓を守ることは全身の血管の健康を守ることであり、結果的に脳や心臓の重大な疾患を予防する鍵となります。

埼玉医療センター 腎臓内科 教授

竹 田 徹 朗

略歴:

1988年3月 新潟大学医学部 卒業
1988年6月 新潟大学医学部附属病院 研修医
1991年4月~1995年3月 新潟大学大学院医学研究科内科系専攻
1995年4月 新潟大学医学部附属病院第二内科 医員
1995年7月 新潟厚生連けいなん総合病院内科 医員
1996年7月 信楽園病院内科 医員
1998年3月~2001年3月 米国カリフォルニア大学サンディエゴ校 研究員
2001年4月 新潟大学医学部附属病院第二内科 医員
2002年10月 法務省新潟少年鑑別所 矯正医官
2003年5月 新潟大学大学院医歯学総合研究科機能分子医学寄附講座 助手
2005年12月 新潟大学医歯学総合病院第二内科 助手
2010年3月 新潟大学医歯学総合病院第二内科 講師
2010年11月 獨協医科大学埼玉医療センター腎臓内科 主任教授



③ 9月19日(金)15:00~16:30

『かゆみを治す(痒疹・アトピー)+加齢・皮膚がん+医師との雑談』

15年前に着任し、強いかゆみの特徴であるアトピー性皮膚炎や痒疹、皮膚がん、薬疹、水疱症などの重症疾患の入院治療に取り組み、ここ越谷で、ほぼ全ての皮膚疾患の治療ができるようになりました。着任時の公開講座では患者教育について講演し、その想いは「雑談から患者を知る」となり、現在も変わっていません。今回は、この15年のかゆみ治療の進歩、加齢に伴う皮膚の変化、増え続ける皮膚がんについてお話しします。

埼玉医療センター 皮膚科 教授

片 桐 一 元

略歴:

昭和60年 大分医科大学医学部医学科 卒業
昭和62年 健和会大手町病院皮膚科医長
昭和63年 大分医科大学医学部附属病院 皮膚科助手
平成8年 大分医科大学医学部附属病院 皮膚科講師
平成11年 Harvard Medical School, Schepens Eye Research Institute, Research fellow
平成13年 大分医科大学医学部 皮膚科学助教授
平成21年 大分大学医学部皮膚科学 准教授
平成22年 獨協医科大学越谷病院皮膚科 主任教授
平成29年 獨協医科大学埼玉医療センター皮膚科(改称) 主任教授



先着順で受付し、定員になり次第締切となります。
受講決定のご連絡は参加券(はがき)の発送をもって代えさせていただきます。

1講座からお申し込みいただけます。

獨協医科大学公開講座 FAX申込書

以下の項目に必要な事項をご記入の上、FAXにて送信してください。

※1世帯につき2名までお申込みいただけます。

①フリガナ		②フリガナ	
①氏 名		②氏 名	
住 所	〒		
電話番号			
メール アドレス	ご記入いただくと、次年度の案内をメールでお送りいたします。 (携帯電話のキャリアメールの場合は「@dokkyomed.ac.jp」が受信できるように設定してください)		
希望 講座	参加を希望する講座に☑を記入してください。(複数申込可) ☐ 9月5日(金) 膵臓癌の診断と治療 ☐ 9月12日(金) 人生(“腎生”)100年時代の健康を守る鍵は腎臓です ☐ 9月19日(金) かゆみを治す(痒疹・アトピー) + 加齢・皮膚がん+医師との雑談 公開講座(9月19日)参加申込の方 埼玉医療センターでは、公開講座(9月19日)の終了後、参加された皆様を対象に避難訓練の実施を計画しております。 避難訓練への参加希望の有無についてご回答願います。 ☐ 参加を希望する ☐ 参加を希望しない		
備考			



獨協医科大学 地域共生協創センター

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

FAX番号 0282-86-1300